

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：保健医療政策課  
 担当名：大学附属病院担当  
 内線：7527

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S15	大学附属病院等整備調整費			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	大学附属病院等整備調整費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	医療法			針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	
						分野施策	0304 医師・看護師確保対策の推進	SDGsターゲット	
1 事業の概要	<p>本県の喫緊の課題である医師の確保及び育成に対応するため、大学附属病院及び医学系大学院などの整備に向けた調整・支援等を行う。</p> <p>大学附属病院等整備調整費 △605千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容                      本県の喫緊の課題である医師の確保及び育成に対応するため、大学附属病院及び医学系大学院などの整備に向けた調整等を行う。 4,676千円</p> <p>(2) 事業計画                      大学附属病院等整備調整費                      ア 医療機能に関する調整                      既存の医療機関との役割分担、連携方策などについて、さいたま市地域医療構想調整会議などの場を活用しながら、地元医師会、拠点病院などと調整を行う。                      イ 医師派遣に関する調整                      医師確保が困難な地域などへの医師派遣について、県を仲介役とし、医師派遣を希望する各病院の病院長と大学の医学部長との間で協議を行う。                      ウ 財政支援に関する調整                      大学附属病院等の整備に係る財政支援について、他の自治体の事例などを参考にしながら検討を行う。                      エ 整備予定地の維持管理                      大学附属病院等の整備予定地について、着工までの当面の間、県が維持管理等をする必要があることから、隣接地を所有するさいたま市とも調整しながら、除草等の適切な維持管理を実施する。</p> <p>(3) 事業効果                      大学附属病院を整備することにより、医師をはじめとする医療スタッフの確保など、本県の医療提供体制を強化できる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況                      大学附属病院とのパートナーシップにより、医師をはじめとする医療スタッフを確保し、それらの人材を活かす。</p> <p>(5) 補整の概要                      ア 病院整備予定地除草委託の契約差金 △429千円                      イ 経費削減による減 △176千円</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 @9,500千円×1.5名=14,250千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△605							△605	4,676
現計額	5,281							5,281	

## 事業内訳書

事業名	大学附属病院等整備調整費		
単位事業名	大学附属病院等整備調整費	予算額	△ 605千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△605	—	
合計	△605	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△16	—	執行留保による旅費の減
需用費	△160	—	執行留保による修繕費の減
委託料	△429	—	契約差金が生じたことによる除草業務委託の減
合計	△605	—	